

受験上および修学上の配慮が必要な方へ

(障がい等のある入学志願者への案内)

法政大学

法政大学に入学を志願する方(「大学入学共通テスト利用入試」を含む)で障がい等があり、受験上および修学上の配慮を必要とする場合は、**出願前に**、以下の手順により申請してください。

1. 対象

- (1) 視覚障がいのある方(弱視の方を含む)
- (2) 聴覚障がいのある方(難聴の方を含む)
- (3) 肢体が不自由な方
- (4) 発達障がいのある方
- (5) 病弱な方・その他

2. 受け入れ態勢について

受け入れにあたっては、出願前に大学と志願者とで、対応可能な範囲を相互に確認します。

3. 申請期限(一般選抜に関する配慮)

2023年11月27日(必着)

※申請期限後は受け付けができません。申請し忘れのないよう注意してください。

※総合型選抜・学校推薦型選抜に関する配慮は、1か月前を目途に出願前に申請してください。

※点字解答、代筆解答を希望する場合は、2023年9月29日までにご相談ください。

4. 申請方法

- (1) 申請にあたり、「受験上および修学上の配慮申請書」の印刷が必要となるため、A4サイズの紙が印刷できるプリンタを用意してください。
- (2) 受験上および修学上の配慮申請フォーム(<https://hairyo.hosei-kyoiku.jp/>)から、申請内容を入力してください。
- (3) 入力内容を確認後、「データを送信、申請書を出力する」ボタンを押し、出力された「受験上および修学上の配慮申請書」をA4サイズ(片面・両面どちらでも可)で印刷してください。
- (4) **印刷した「受験上および修学上の配慮申請書」と「5. 提出書類」に記載されている書類を「6. 問い合わせおよび郵送先」に郵送してください。**提出書類の内容について、問い合わせることがあるため、必ずコピーを取り、保管しておいてください。

※申請フォームの入力内容は保存ができないため、データ送信および申請書の出力・印刷をせずに入力を終了した場合、最初から入力をやり直す必要があります。ご注意ください。

※「受験上および修学上の配慮申請書」に印字された内容に誤り等がある場合は、赤字で訂正してください。

5. 提出書類

- (1) 「受験上および修学上の配慮申請書」(「受験上および修学上の配慮申請フォーム」入力後、印刷)
- (2) 「医師の診断・意見書」(本学指定書式)
 - ※ 「大学入学共通テスト」受験上の配慮申請時の診断書のコピー可
- (3) 大学入試センター「受験上の配慮事項審査結果通知書」
 - ※ 「大学入学共通テスト」の受験上の配慮申請を行った方のみ
 - ※ 「大学入学共通テスト」の配慮申請は、本学の申請期限までに通知書が届くよう、出願前に申請を行ってください。通知書が申請期限までに到着しない場合は、その他の書類を申請期限までに郵送し、通知書は到着次第、早急に郵送してください。

6. 問い合わせおよび郵送先

〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1

法政大学入学センター「配慮申請担当」宛

TEL : 03-3264-9312 FAX : 03-3264-9226 E-mail : njimu@hosei.ac.jp

7. 受験上および修学上の配慮事項について

- (1) 受験上の配慮事項は、提出書類にもとづき、症状や状態等を総合的に判断し決定します。
- (2) 受験上および修学上の配慮事項について確認するため、出願前に志願者と面談等を行う場合があります。日程は志願者と大学双方で調整のうえ決定します。面談は志望学部学科ごとに実施するため、複数学部を併願する場合、来校日が複数設定されることがあります。遠方等の理由により、電話やオンライン等による面談を希望する場合は、その旨を申請書欄外に記入してください。
- (3) 面談は、受験上および修学上の配慮について確認するためのものであり、合否判定とは一切関係ありません。
- (4) 提出された申請書類に基づき受験上の配慮事項を決定し、「入学試験での特別措置について(連絡)」にて通知します。また、修学上の配慮に関する連絡事項もこの書面に記載していますのでご確認ください。

8. 受験の際の費用負担

- (1) 入学試験の点訳・墨訳料は、大学側が負担します。
- (2) その他入学試験時に必要な物品等は個人負担となります。
- (3) 試験当日の介助者にかかる費用は個人負担となります(大学による介助者の紹介は行いません)。

9. 留意事項

- (1) **原則として、東京会場での受験になります。**
- (2) 別室受験となった場合、原則として個室ではなく複数名での受験となります。
- (3) 付添人は、事前に大学が認めた場合のみ試験当日大学に入構できますが、試験時間中に試験室に入室することはできません。
- (4) 「大学入学共通テスト利用入試 B 方式・C 方式」の英語のリスニングテストに関して、聴覚に障がいのある方などで、あらかじめ「大学入学共通テスト」受験において特別な措置が認められている場合は、大学入試センターの措置に従った得点換算で合否判定を行います。
- (5) 修学上の支援については、基本的には正課授業が対象となります。入試時における特別措置とは異なる基準で判断するため、入試時の配慮とは方法や形式が異なる場合があります。詳細は入学後に学部や授業科目担当教員と調整して決定します。

10. 施設・備品

身体に障がいのある方のサポートのための施設・備品をキャンパス別にご案内します。

参考：法政大学バリアフリーマップ

https://www.hosei.ac.jp/shogai_shiensei/map/

●市ヶ谷キャンパス

(1) 視覚障がいのある方対象

- a. 点字プレート：ボアソナード・タワー（以下「BT」）、大学院棟、新一口坂校舎
- b. 点字ブロック：BT 前、外濠校舎 1 階、大学院棟、富士見ゲート、大内山校舎前、新一口坂校舎、法科大学院棟
- c. 視覚障がい者用設備設置エレベーター： BT9 機、外濠校舎 5 機、図書館 2 機、体育館 1 機、大学院棟 1 機、富士見ゲート 2 機、大内山校舎 2 機、新一口坂校舎 1 機
- d. 対面朗読室：1 室（机、書架設置 15 平方メートル）
- e. 携帯型拡大読書器、デスク型拡大読書器

(2) 肢体が不自由な方対象

- a. だれでもトイレ： BT 地下 1・1・13・25・26 階（男女兼用各階 1）、富士見坂校舎 2 階（男女兼用 1）、外濠校舎地下 1～7 階（男女兼用各階 1）、図書館地下 1・1 階（男女兼用各階 1）、体育館 2 階（男女兼用 1）、富士見ゲート地下 2～6 階（男女兼用各階 1）、大内山校舎 1～8 階（男女兼用各階 1）、新見附校舎 PH1 階（男女兼用 1）、法科大学院棟地下 1 階（男女兼用 1）、九段北校舎 1 階（男女兼用 1）
- b. 身体障がい者用設備設置エレベーター： BT9 機、外濠校舎 1 機、図書館 1 機、体育館 1 機、市ヶ谷田町校舎 1 機、大学院棟 1 機、富士見ゲート 2 機、大内山校舎 2 機、新見附校舎 1 機
- c. 専用駐車場：BT 地下駐車場 2 台、BT 前地上駐車場 1 台、外濠校舎地下駐車場 1 台
- d. 車いす対応席：外濠校舎教室（S205、S305、S306、S307、S405、S406、S407、S505）、富士見ゲート教室（G201、G401、G402、G403、G501、G502、G503、G601、G602）、大内山校舎教室（Y401～406、Y501～506、Y601～606、Y701～705、Y801～805）、九段北校舎教室（K201）

●多摩キャンパス

(1) 視覚障がいのある方対象

- a. 点字ブロック：経済学部棟・社会学部棟、現代福祉学部棟、図書館、総合棟、EGG DOME、研究実験棟、V ブリッジ
- b. 視覚障がい者用設備設置エレベーター：経済学部棟、社会学部棟、現代福祉学部棟、スポーツ健康学部棟、大教室 B 棟、総合棟、図書館、食堂 B 棟、EGG DOME
- c. 対面朗読室（机・書架設置）：図書館
- d. 対面朗読スペース（机）：図書館
- e. 拡大読書器：図書館
- f. 画面読上げソフトインストール PC：障がい学生支援室

(2) 肢体が不自由な方対象

- a. だれでもトイレ：社会学部高層棟 1・2 階（男女兼用各 1）、社会学部食堂棟 2 階（男子用 1、女子用 1）、経済学部 A 棟 1 階（男女兼用 1）、経済学部 B 棟 1～3 階（男子用各階 1、女子用各階 1）、現代福祉学部棟 1～3 階（男子用各階 1、女子用各階 1）、スポーツ健康学部棟 2・3 階（男女兼用各 1）、大教室 A 棟 1 階（男女兼用 1）、大教室 B 棟 2 階（男女兼用 1）、総合棟 1 階（男女兼用 1）、EGG DOME 2・5 階（男女兼用各 1）、図書館棟 1・2 階（男女兼用各 1）、研究実験棟 1 階（男女兼用 1）、総合体育館 1 階（男女兼用 1）、体育棟 1 階（男子用 1、女子用 1）
- b. 車いす利用者対応エレベーター：経済学部棟、社会学部棟、現代福祉学部棟、スポーツ健康学部棟、大教室 B 棟、総合棟、食堂 B 棟、EGG DOME、図書館、総合体育館、研究実験棟、

大教室 A 棟

- c. 専用駐車場：現代福祉学部棟 1 台、社会学部棟・経済学部棟・スポーツ健康学部棟各 1 台、総合棟 2 台
- d. スロープ：経済学部棟、大教室 B 棟（センタープラザより B 棟に入る階段 3 段）
- e. 段差解消機設置：経済学部棟
- f. 昇降式机：図書館

●小金井キャンパス

(1) 視覚障がいのある方対象

- a. 点字ブロック：東館、北館、管理棟、中央館
- b. 視覚障がい者用設備設置エレベーター：西館、東館、北館、管理棟、中央館
- c. デスク型拡大読書器

(2) 肢体が不自由な方対象

- a. だれでもトイレ：西館地下 1 階（男女兼用 1）、西館 1・2 階（男女兼用各 2）、東館 1～5 階（男女兼用各 1）
- b. だれでもトイレ：管理棟 4 階（オストメイト対応水洗器具）、中央館 1 階（オストメイト対応水洗器具・ベビーシート）
- c. 車いす利用者対応エレベーター：南館、西館、東館、北館、管理棟（ストレッチャー対応）、中央館
- d. スロープ：西館（正面入口）（東側入口）
- e. 車いす用シャワーブース：東館体育館脇更衣室内シャワー室（男女各 1）
- f. 車いす対応席：西館（W101～W103、W201～W204、W213、W301～W308、W311）、東館（1 階・2 階の普通教室全て）ただし、実験室は車いす対応席になっていない。

11. 法政大学障がい学生支援室（修学上の配慮の取組）について

法政大学障がい学生支援室 WEB サイトをご参照ください。

https://www.hosei.ac.jp/shogai_shienschitsu/

12. 個人情報の利用目的について

本学が受験上および修学上の配慮申請フォーム、申請書、医師の診断・意見書、面談等、事前相談において取得した個人情報は、受験上および修学上の配慮事項の確認と必要な対応内容の検討のために利用いたします。

以 上

次頁以降に「診断・意見書」の様式を掲載しています。印刷・ご記入の上、

「受験上および修学上の配慮申請書」に添付してご郵送ください。

診断・意見書（視覚障がい関係）

この診断・意見書は、法政大学において志願者の希望する受験上および修学上の配慮事項を確認し、面談の有無等を判断するための資料となりますので、できるだけ具体的に記入してください。

氏名	年 月 日生
住所	
診断名	
視力	右 _____ (× D Cy1 D Ax) 左 _____ (× D Cy1 D Ax)
現症	視力・視野以外の視機能障がい、その他参考となる経過・現症、また、志願者の希望するすべての受験上および修学上の配慮事項について、それぞれ必要とする具体的な理由を、前眼部・中間透光体・眼底等の所見などを含めて必ず記入してください。
上記のとおり診断する <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">年 月 日</div>	
医師の氏名 印	
医師の勤務先又は連絡先 TEL	
所在地	
診療担当科名 科	

診断・意見書（聴覚障がい関係）

この診断・意見書は、法政大学において志願者の希望する受験上および修学上の配慮事項を確認し、面談の有無等を判断するための資料となりますので、できるだけ具体的に記入してください。

氏名	年 月 日生
住所	
診断名	
平均聴力レベル	右 _____ dB ・ 左 _____ dB （ _____ 分法による）
補聴器の種類	_____
補聴器の形式	_____
現症	聴覚機能障がい、その他参考となる経過・現症、また、志願者の希望するすべての受験上および修学上の配慮事項について、それぞれ必要とする具体的な理由を必ず記入してください。
上記のとおり診断する 年 月 日	
医師の氏名	印
医師の勤務先又は連絡先	TEL
所在地	
診療担当科名	科

診断・意見書（肢体不自由関係）

この診断・意見書は、法政大学において志願者の希望する受験上および修学上の配慮事項を確認し、面談の有無等を判断するための資料となりますので、できるだけ具体的に記入してください。

氏名	年 月 日生
住所	
診断名	(脳性麻痺の場合は生理学的病型等、また脊髄損傷の場合は損傷高位等も記入してください) 疾病・外傷発生年月 年 月
現症	体幹の機能障がい(特に座位保持能力、「読み」「書き」における姿勢等)、上肢の機能障がい(書字能力等)、合併症その他参考となる経過・現症、また、志願者の希望するすべての受験上および修学上の配慮事項について、それぞれ必要とする具体的な理由を必ず記入してください。
上記のとおり診断する 年 月 日	
医師の氏名	印
医師の勤務先又は連絡先	TEL
所在地	
診療担当科名	科

診断・意見書（発達障がい関係）

この診断・意見書は、法政大学において志願者の希望する受験上および修学上の配慮事項を確認し、面談の有無等を判断するための資料となりますので、できるだけ具体的に記入してください。

氏名	年 月 日生
住所	
診断名	主診断名（限局性学習症，注意欠如・多動症，自閉スペクトラム症等）
	合併診断名
現症	「読み」「書き」等における配慮等およびその必要性をできるだけ具体的に記入してください。また、志願者の希望するすべての受験上および修学上の配慮事項について、それぞれ必要とする具体的な理由を必ず記入してください。
上記のとおり診断する 年 月 日	
医師の氏名	印
医師の勤務先又は連絡先	TEL
所在地	
診療担当科名	科

診断・意見書（病弱関係・その他）

この診断・意見書は、法政大学において志願者の希望する受験上および修学上の配慮事項を確認し、面談の有無等を判断するための資料となりますので、できるだけ具体的に記入してください。

氏名	年 月 日生
住所	
診断名	
現症	志願者の希望するすべての受験上および修学上の配慮事項について、それぞれ必要とする具体的な理由を必ず記入してください。
上記のとおり診断する 年 月 日	
医師の氏名	印
医師の勤務先又は連絡先	TEL
所在地	
診療担当科名	科